



## ■ 日英両言語の語彙を喚起する意味フレームの違い

### － 意味フレームの立て方に関する違い

- 既存の意味フレームは、定義の一部や前提が日本語語彙の意味に当てはまらないことがある

#### － 視点(他動詞的 or 自動詞的)の違い

桜の花びらを散らす **Dispersal** <動作主が起点から終点へと個体の集合体をばらまく>

桜の花びらが散る **Motion** <個体が起点を出発し、経路を辿って終点へ行く>

#### － 語彙的アスペクト(状態相 or 有終相)の違い

満たす **Filling** <容器をあるものでいっぱいにする。有終相>

満ちる? <容器があるものでいっぱいになる。有終相>

cf. **Fullness** <容器があるものでいっぱいになっている状態>

## ■ 既存意味フレームの、BCCWJコアデータ「書籍」テキストの語への適合率

81.3% (延べ語数)

### ➤ 該当意味フレームが未定義のため、意味フレームが付与できなかった語の例

日本語品詞	BCCWJコアデータ「書籍」ジャンル上の語
形容詞	あらい
接続詞	だから、しかし、ならば、すなわち
形状詞	好意的、当然、一方的、文字通り、圧倒的、地理的、分野的、順調、凄絶、徹底的
動詞	散る、悪びれる、過ごす、占める、向きあう、潜む、遊ぶ、さし出す、間に合う、気をつける
副詞	実際のところ、もちろん、必ずしも、一切、しっかり、ギリギリ、一般に、たとえば、半ば、最も、実際
事態性名詞	捨象、仲介、紹介、生活、転勤、出血、出版、お使い、刑死、牢死、埋葬
名詞	肉声、手づくり、基準、盤、常識、神、精神、神霊、海魚、借り、玩具、単位、一方、功罪

### ➤ 日本語固有の意味フレームを喚起する語の例

「畳」、「障子」、「襖紙」、「侠客」など

## ■ まとめ

- － フレーム意味論に基づく精度の高い**意味タグ付きBCCWJコーパス**を作成
  - 語義の曖昧性解消
  - 言い換え
- － 日英両言語の語彙を喚起する意味フレームの違いとは、しばしば意味フレームの立て方に関する違い
  - 視点(他動詞的 or 自動詞的)の違い
  - 語彙的アスペクト(状態相 or 有終相)の違い
- － 意味フレームが付与できないケースのほとんどは、英語FNでも今後定義が必要な意味フレームに関するもの